

令和2年8月 岡山市教育委員会定例会 会議録

1 開催日	令和2年8月25日(火)		
2 開会及び閉会	開会	14時00分	
	閉会	14時33分	
3 出席委員	教育長	菅野和良	
	委員	石井希典	
	委員	妹尾直人	
	委員	片山美香	
	委員	河内智美	
4 会議出席者			
職名	氏名	職名	氏名
教育次長	石井雅裕	教育次長	岡林敏隆
次長(教育総務部長兼務)	赤野政治	学校教育部長	奥橋健介
生涯学習部長	小坂正樹	教育企画総務課長	小林芳由
教育企画総務課企画調整担当課長	植山智恵	指導課長	谷岡哲郎
指導課教育支援担当課長	渡邊裕一	指導課課長補佐	今野喜久恵
事務局 (教育企画総務課課長補佐)	井本浩行	事務局 (教育企画総務課係長)	島田雅紀
5 議題及び結果			
第20号議案	令和3年度使用小学校教科用図書の採択について		原案可決
第21号議案	令和元年度岡山市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書について		原案可決
6 教育長等の報告 [令和2年6月13日(土)～令和2年8月14日(金)]			
6/22	教育長学校訪問	教育企画総務課	
6/25	教育長学校訪問	教育企画総務課	
7/8	教育長学校訪問	教育企画総務課	
7/10	教育長学校訪問	教育企画総務課	
7/13	教育長学校訪問	教育企画総務課	
7/15	教育長学校訪問	教育企画総務課	
8/4～6	就学・教育相談会	指導課	
石井委員	○ コロナの状況もあると思うが、その点も踏まえて、学校の状況についてお伺いしたいと思う。		

○ 今回は6月下旬から7月中旬までの期間で訪問した6つの学校について報告をさせていただきます。

学校長と話をするときの主な議題は、コロナ対策であった。こうした厳しい環境の中でも、年度当初に立てている教育課程というか教育目標をきちんと達成していかないといけないということで、その点についても聞いていこうということで、伺わせていただいた。

まず、富山小学校であるが、実は、私が初任者、新採用で10年いた学校である。規模もどんどん小さくなっているし、当時とは違うけれども、懐かしく訪問させていただいた。私が富山小学校にいたころには特別支援学級はなかったが、今は特別支援学級がたくさんあり、そういう意味で特別支援の視点を大切にして学校経営を進めているということを校長が話をされていた。ほとんど全ての学校で言えることだが、若手が非常に多いので、若手の育成ということが学校経営の柱にもなるということをお話されていた。それから、コロナのことについては、6月の下旬であるから、2学期の行事がどうなるのかとか、プールはなくなったけれども子どもたちがかわいそうとか、参観日をどうするかとか、そういった心配事のお話をされていた。あと、ここには若松園といういわゆる自立支援施設があるが、今の若松園は、地域が非常に熱心で、富山小学校、富山中学校という1中1小の地区で非常に連携をとって頑張っているというお話があった。昔の若松園は、家庭の事情で両親がいない、そういった子が入っていたが、今は両親ともいるが虐待で会わせてくれない、会えないといった子や障害のある子が増えているということだった。これも少し変わってきていると感じた。

次は、平井小学校であるが、平井小学校は私が校長になって初めて赴任した学校である。もう5年以上経つが、ほぼ同じ課題である。それは、学力で、私がいるときに比べたら少し伸びているが、まだまだというところもある。ただ、校長の印象として、このコロナ禍でいろんな学校行事が少なくなっていることで、時間が非常にゆったり流れているということであった。だから、授業もしっかり落ちついて取り組むことができるという話であった。それから、特別支援については、知的が3クラス、自閉症・情緒が5クラスあるが、これも、私がいたころからの課題だが、自閉症・情緒の学級がどんどん増えていくようで、自校通級を進めていくように助言をした。

続いて上南中学校であるが、施設が新しくなって、とてもいい環境である。上南中学校というのは非常に小さい規模の学校だが、中には課題のある子もいて、不登校のお話をしていると、家庭を引きずって不登校になる場合や、リストカットしている子もいるということをお話された。それから、地域としては、おばあちゃん子が多く、3世代であったり隣におばあちゃんが住んでいたりとか、こういったことで少し甘えているとか、指示待ちとか、そういうことも言われていた。また、しっかりICTの取組も進めていきたいということをお話されていた。

その次が桃丘小学校である。これは河内先生がいらっしゃった学校であるが、30年たって、だんだん校舎等も古くなっているが、よく整備されていると感じた。校長がよく学校中を回られている。それは若手の教員を育成するという目的でしっかり校内を回るということがまずあり、それから人材育成の担当者をつくらせているので、そういった先生たちが若手を育成していくことへのきっかけづくりをしているようである。得意技をみんなのものにしようといった学校経営をされていた。このころから、だんだん暑くなっていたので、熱中症対策をしっかりやっていかないといけないと力説しておられた。

それから、西大寺南小学校であるが、協同学習をしっかり推進するというところで、頑張ろうとしている。不登校が非常に少ないと思った。それから、特別支援の関係で校内研修については、ノートルダム清心女子大学の青山先生に指導に来てもらって何度か校内研修を持ち、自己理解、他者理解といったことについて研修を深めているということであった。国語の教科書が変わったことがかなり大きな課題になっていて、教材研究を一からやっていかないといけない。ただ、このこと

<p>教育支援担当課長</p> <p>河内委員</p> <p>教育支援担当課長</p> <p>石井委員</p> <p>教育支援担当課長</p>	<p>は、校長はいいように捉えて、マンネリではなくいいことだということであった。それから、中学校と小学校、ここは西大寺南幼稚園の園長を兼ねているが、それぞれの文化の違いというのがよくわかってよかったということである。地域が本当に協力的で、行事を変更して下さったり、中止して下さったり、子どもたちのためにしっかり考えて下さっているということであった。</p> <p>最後、平福小学校であるが、ここは市の指定もあってICT教育の研究を進めている。まだまだ十分ではないとお話をされていたが、先生たちもしっかり機器を使って授業を進めていこうとされていた。学校経営として、先生たちをよく褒めて育てたいということ、それから担任の中で10年未満の者が半分以上の12人もいて、非常に若い集団だがしっかり鍛えていきたい、若手の育成を学力向上の中心に持っていきたいということ言われていた。家庭環境は、かなり複雑なところが多くあって、ここも家庭を引きずってきていて、ネグレクトも多く、一人一人に寄り添った指導が必要ということ言われていた。非常に人間関係がいいので、学校としては経営はやりやすいということであった。</p> <p>それぞれを振り返ってみて、しっかりコロナ禍の中でも、最初に立てた学校経営の目標を何とか工夫してやろうと努力されていた。十分ではないにしても忘れない、もうコロナだから大変だということではなくて、立てた目標について近づこうと頑張っておられるというのが私の印象であった。子どもたちは暑い中一生懸命頑張っていたと思う。</p> <p>就学・教育相談会の説明をいただきたい。</p> <p>○ この会は、令和4年度に就学を予定している幼稚園の年中、それから小学校5年生を対象に、支援が必要なお子さんの保護者に来ていただき、個別に相談を受ける会である。1家族につき30分程度の時間で、ふれあいセンターの大ホールを10個のブースに区切って、指導主事や就学に関する担当者や特別支援の相談窓口の職員で、保護者の今の困り感を聞いたり、就学の流れについて説明したり、2年後の就学に向けて準備をしていただく趣旨の会である。</p> <p>○ 今、特別支援学級への希望が多い中で、この保護者の相談を受けて、傾向とか特色とか、何かあったら教えてほしい。</p> <p>○ 保護者としては、支援学級を希望するべきか、通常学級を希望するべきか、そこで悩んでおられる。例年のことだが、支援学級のよさや通常学級のよさがどの辺なのかということをしっかり聞きに来られていた。それから、今回話を聞いていると、通常学級のほうでやってみたいという思いを持たれている方も多かったと聞いている。</p> <p>○ 3日間も開催されて、参加された方が67人、68人、68人ということではほぼ近い数字なので、これは定員いっぱいなのか、もっと相談されたい方がいらっしゃるのか、そうじゃないのか、教えていただきたい。</p> <p>○ 申し込みをされた方については全員相談できている。30分ごとに時間を区切っているので、第2希望、第3希望まで聞いており、参加できる日に割り振ったことで同じような人数で対応している。</p>
<p>7 議事の概要</p>	
<p>教育長</p> <p>全委員</p> <p>教育長</p> <p>教育長</p>	<p>○ ただいまから8月岡山市教育委員会定例会を開催する。</p> <p>○ 傍聴はおられない。</p> <p> 日程第1、会期についてであるが、本日1日限りとしてよろしいか。</p> <p>○ 〈承認〉</p> <p>○ 本日1日限りとする。</p> <p>○ 日程第2、7月の定例会の議事録であるが、7月は教科書の件があり作成中のため、次回ご確認願う。</p> <p> 次は、次期の教育長職務代理者の指名についての説明をする。</p> <p> 改正地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第13条第2項、教育長の事故のあるとき、または教育長が欠けたときは、あらかじめその指名する委員がその職務を行うとあり、教育長代理者は教育委員の中から教育長があらかじめ指名す</p>

	<p>ることとなっている。現在、教育長職務代理者は石井委員にお願いしているところである。石井委員は、このたび8月31日をもって教育委員の任期満了となるが、9月1日付で再任となるので、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>なお、この機に改めて次期教育長職務代理者を指名させていただきたいと思う。次期、9月1日からの教育長職務代理者に経験豊富である妹尾委員を指名するので、よろしくお願いいたしますと思う。</p> <p>なお、教育長職務代理者の任期は法律での規定はなく、当該教育長が別の教育委員を指名するまでか、新たに任命された教育長が新たに職務代理者を指名するまでのいずれかになる。</p> <p>また、教育長職務代理者たる委員が行う職務のうち、具体的な事務の執行など、職務代理者がみずから教育委員会事務局を指揮監督して事務執行を行うことが困難である場合には、法第25条第4項に基づき、その職務を教育委員会事務局職員に委任することができる。本市においては、この場合の事務局職員を教育次長としている。</p> <p>説明は以上である。妹尾委員、よろしくお願いいたします。</p>
教育長	○ 日程第3、事業報告について、何か質問はないか。
教育長	<p>(会議録6「教育長等の報告」に記載)</p> <p>それでは、日程第4に入る。本日、まず非公開となる議案はないので、早速議事に入りたいと思う。</p>
指導課課長補佐	<p>日程第4、第20号議案令和3年度使用小学校教科用図書の採択について指導課から説明をお願いします。</p>
教育長	<p>○ 7月28日の教育委員会定例会で岡山市立中学校及び岡山後楽館高等学校並びに小学校及び中学校の特別支援学級における令和3年度使用教科用図書を採択していただいたが、このたびは、小学校教科用図書の採択をお願いするものである。</p> <p>文部科学省の通知により、採択した教科用図書の発行が行われなくなった場合や採択地区が変更された場合などを除き、令和元年度と同一の教科書を採択することになっている。岡山市の場合はそれらに該当しないので、こちらにある発行者の教科用図書を採択していただきたいと考えている。よろしくお願いいたします。</p>
石井委員	○ 以前に選考していただいた教科書をそのまま継続するということである。何か意見やご質問はないか。
指導課長補佐	○ 先ほど教育長からもお話があって、国語の教科書が変わったことの影響が大きいという話をしたけれども、新しい教科書になって半年経過した中で、それ以外の学校も含めて、今の教科書についての何か特別な意見とか心配とかそういった声があれば教えていただきたい。
教育長	○ 先ほど教育長が申し上げたように、初め教科書が変わったということがわかったときには大変心配な声などもあったが、その上で教材研究などをしっかりしていただいて、今お聞きする中ではしっかりと準備ができていると聞いている。
全委員	○ ほかにあるか。
教育長	○ 〈なし〉
全委員	○ それでは、第20号議案は原案どおり可決してよろしいか。
教育長	○ 〈承認〉
教育企画総務課企画調整担当課長	○ それでは、原案どおり可決する。
	<p>続いて、第21号議案令和元年度岡山市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書について教育企画総務課から説明をお願いします。</p> <p>○ 第21号議案令和元年度岡山市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書についてご説明する。</p> <p>本議案は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条第1項の規定に基づき、令和元年度岡山市教育委員会の事務に関する点検・評価報告書を議会に提出し公表するに当たり、教育委員会の議決を経ようとするものである。</p> <p>委員の皆様方には、5月から8月初めの協議会、外部評価委員との意見交換会で</p>

<p>教育長</p> <p>河内委員</p> <p>教育企画総務課企画調整担当課長</p> <p>河内委員</p> <p>教育企画総務課企画調整担当課長</p> <p>岡林教育次長</p>	<p>ご協議をいただいた。その内容を踏まえて作成をしている。今回は最終のご審議をいただいて、議決をいただきたいと考えている。</p> <p>報告書は、教育委員会の活動状況に続いて、施策の取組状況、政策についての自己評価、自己評価を踏まえていただいた外部評価委員の意見と意見交換会の協議概要を掲載している。</p> <p>本日は先日の協議会でのご意見を踏まえて、幾つか訂正をさせていただいた部分を中心にご説明をさせていただく。</p> <p>内容は、白丸で6つのまとまりで掲載をさせていただいた。1つ目は、重点として取り組む内容がわかるよう、項立てを学力向上と問題行動等の防止及び解決への取組とした。方向性としては、学力向上への取組の具体的な検証を進めること、さらなる授業改善を進めるための方策、不登校への対応等について内容を入れている。2つ目は、国際感覚の育成と情報活用能力の育成として、これからの時代に求められる資質、能力に関する重点的な取組の内容がわかるようにした。異文化理解と英語力向上、E S Dの推進、G I G Aスクール構想と情報活用能力の育成について記載をしている。3つ目以降は協議会でご説明した内容と変わりはない。外部との連携に関すること、広報に関すること、政策を支える各事業や本市の点検・評価システムの改善に関することについて、より一層の活性化や充実、見直しの必要性等について記載をしている。</p> <p>この点検・評価をもとにして、本年度既に実施中の取組を改善、令和3年度の重点化の検討、予算要求等に反映をしていくことになる。自立に向かって成長する子どもの育成がしっかりと行えるよう、今ある事業を見直し、必要なものをしっかりと見極めていきたいと考えている。</p> <p>なお、本定例会後、9月議会でご報告をして、その後、市立の学校園に周知をするとともに、ホームページで公表する予定にしている。</p> <p>○ かなり時間をかけてこの議論をさせていただいたところであるが、何か質問、ご意見があればお願いします。</p> <p>○ 総合教育会議のときに、ここのICTを活用したというところが出てくると思う。あの資料と齟齬が生じている。ここでは情報活用能力の育成ということを挙げておられるが、あの資料の中にはそれが無いと思う。だから、そういったところが、今後外へ出て行くときに、何か一貫性のあるような記述というか、何を打ち立てていくかというところが統一できたらいいのと思う。</p> <p>○ 総合教育会議の資料については、情報化の推進ということで、その中の授業のあり方ということでどんな授業を目指すかということを中心に、現在のところ資料をまとめさせていただいているところである。情報活用能力という情報化の中の一部のように見えるかなというご指摘と思うのだが、そのあたりについて活用能力を育成していくということには変わらないのだけれども、総合教育会議の資料のほうが少し広目に書かせていただいているということでもわかりにくいのかと思う。</p> <p>○ 活用能力でいいと思う。情報活用能力っていうのを育てていかななくてはいけないと思うのだが、総合教育会議の中で言わせていただこうかなと思っていたのだが、そこが置き去りにされていないかなということで、情報活用能力を大切にしていかなきゃいけない。ここにはあるけど、あちらにはなかったなというそういうことである。</p> <p>○ 総合教育会議の資料で示している6つのことをトータルすると情報活用能力と考えているのだが、言葉としては入れていなかったと思うので、今日の総合教育会議等でもご意見をいただきながら、教育大綱にまとめていくときにどういうふうにまとめていくかということも私たちも考え、ご意見をいただいきたいと思う。</p> <p>○ 補足をさせていただければ、究極は子どもたちにどのような学力をつけるかということにかかってきて、その学力の中身が、読み解いて自分の考えを根拠を持って表現できる。その中で、当然情報活用能力というものが入っているというふう</p>
--	--

河内委員	<p>に捉えていただければと思う。だから、今回の総合教育会議の中では、その具体的な子どものイメージというのはあえて入れていない。大きくくりで学力の向上があるので、その具体的な姿というところでイメージしていただければと思う。</p> <p>○ 今回の中で情報モラルの向上とプログラミング的思考の育成というのが、補足的につけられているのだが、情報モラルというのも情報活用能力の一部ではないかなと思って、それでさらなる学力となったときに、この学力も何かとなるので、言葉の整理というか、何を中心的に育てていくかということがいろんなところで出たときに違わないようにしたほうがいいのかという感想である。</p>
片山委員	<p>○ 18ページのところで、左上のところの運動習慣定着化事業の表だが、これはチェックカードか何か子どもに配っている資料の抜粋と思うのだが、せっかくの事例だし、皆さんこういった図表っていうのはとっても関心を持ってご覧になると思うので、幾つかパターンが入っているので、1枚全部でなくて、抜粋されるこの写真の下の表を一部、もう少し見やすいように大きくしてもらえるといいのかと思う。</p>
教育企画総務課企画調整担当課長 教育長 全委員 教育長 全委員	<p>○ できる限りのところでわかりやすいようにしてみようと思う。</p> <p>○ ほかにないか。</p> <p>○ 〈なし〉</p> <p>○ それでは、第21号議案は原案どおり可決してよろしいか。</p> <p>○ 〈承認〉</p>

傍聴の状況		
報 一	道 般	0名 0名